

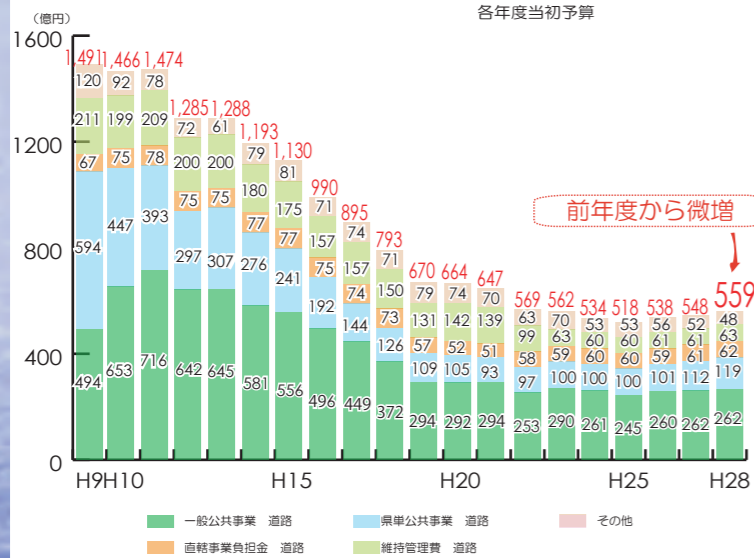
# 道路の予算

## 道路づくりの予算

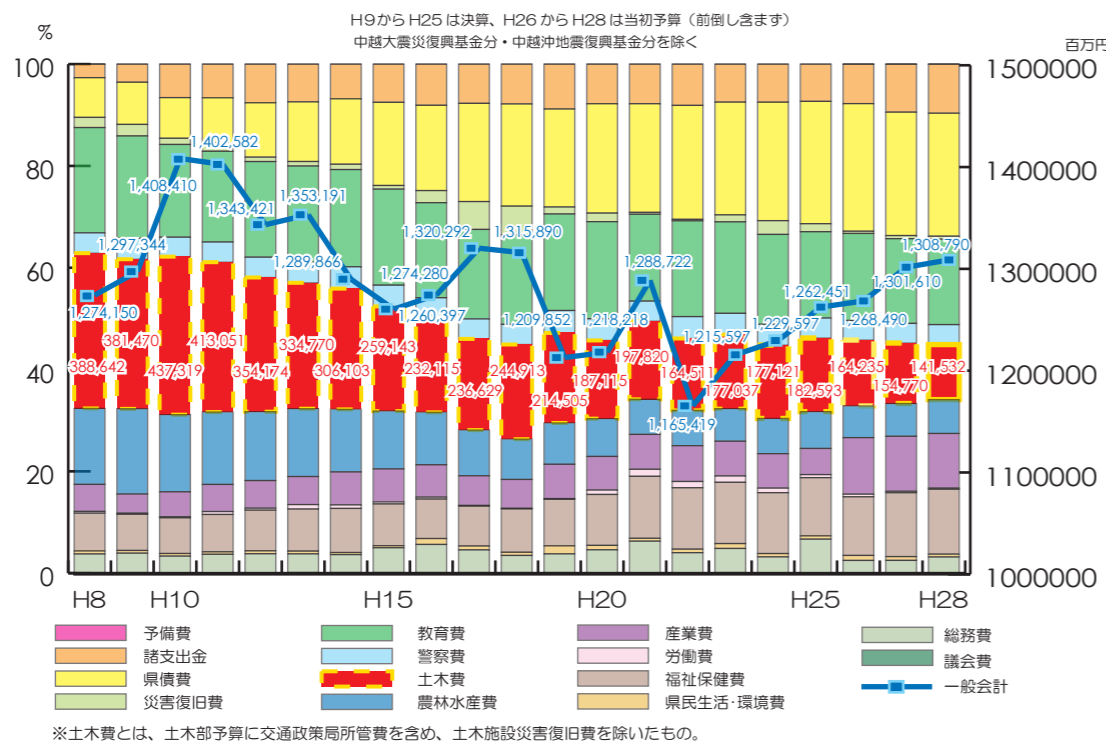
道路は、県民生活の向上と地域経済発展に欠くことの出来ない重要な社会資本です。その整備には、財源の確保が必要です。

本年度は、昨年度から引き続き微増ではありますが、道路予算を確保することができました。幅広い地元ニーズに対応した道路整備を推進します。

### 道路橋りょう費の推移



### 県予算歳出款別構成比の推移



※土木費とは、土木部予算に交通政策局所管費を含め、土木施設災害復旧費を除いたもの。

# 道路に関する法律と計画

## 道路整備に関する法律と計画

平成21年度から道路特定財源は一般財源化されました。平成13年に発足した小泉内閣の「骨太の方針」において道路特定財源のあり方を見直すとの方針が出され、これを契機に道路特定財源制度の見直しをめぐる議論が始まり、多くの議論を経て平成20年5月13日「道路特定財源に関する基本方針」が閣議決定され、道路特定財源は平成21年度から一般財源化することが明確に方向付けられました。この道路特定財源の見直しの議論と平行して、今後の具体的な道路整備の方向性を示す中期計画の作成が進められました。

**道路特定財源とは…**  
受益者負担という考え方にに基づき自動車利用者に道路整備の負担をお願いする制度で、燃料の使用、車両の保有および取得の段階で課税され、それらが国と地方の道路整備の財源の一部となっていました。

